

令和2年第6回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

令和2年12月8日（火）～ 12月10日（木）

（場所：宝塚市議事堂）

発言順位	発言者	質問方式	発言時間	予 定 日 時	
1	梶川 みさお	一問一答式	55分	12/8 (火) 8人	9:10～10:05
2	石倉 加代子	一問一答式	25分		10:05～10:30
3	山本 敬子	一問一答式	50分		10:40～11:30
4	横田 まさのり	一問一答式	50分		12:20～13:10
5	北野 聡子	一問一答式	60分		13:20～14:20
6	風早 ひさお	一問一答式	75分		14:30～15:45
7	田中 大志朗	一問一答式	50分		15:55～16:45
8	くわはら健三郎	一問一答式	40分		16:45～17:25
9	川口 潤	一問一答式	35分	12/9 (水) 8人	9:10～ 9:45
10	たぶち 静子	一問一答式	50分		9:45～10:35
11	村松 あんな	一問一答式	55分		10:45～11:40
12	伊庭 聡	一問一答式	40分		12:30～13:10
13	池田 光隆	一問一答式	50分		13:10～14:00
14	藤岡 和枝	一問一答式	60分		14:10～15:10
15	浅谷 亜紀	一問一答式	75分		15:20～16:35
16	三宅 浩二	一問一答式	40分		16:45～17:25
17	田中 こう	一問一答式	50分	12/10 (木) 7人	9:10～10:00
18	となき 正勝	一問一答式	50分		10:00～10:50
19	大川 裕之	一問一答式	75分		11:00～12:15
20	江原 和明	一問一答式	50分		13:15～14:05
21	大島 淡紅子	一問一答式	45分		14:05～14:50
22	北山 照昭	一問一答式	50分		15:00～15:50
23	寺本 早苗	一問一答式	55分		15:50～16:45

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の () は質問形式

順位	議員名	件名
1	梶川 みさお (一問一答式)	1 子ども発達支援センターすみれ園診療所は適切な医療を提供できているか (1) 今の診療担当医で利用者が納得できる医療が提供できていると思うか ア 療育施設の診療担当医の役割と職務内容は何か イ 診療担当医としての業務が支障なく果たせていると思うか ウ もしも重大事故が起きたら誰が責任を取るのか エ 保護者とのコミュニケーションを図り、信頼関係が築けていると思うか オ この診療担当医を採用すると判断した理由は カ 今後の解決策は 2 中川市政の今期4年間の総括について (1) 中川市政の今期4年間の総括について
2	石倉 加代子 (一問一答式)	1 宝塚市立病院のチーム医療について (1) チーム医療とはどういったことですか (2) チーム医療にはどのようなチームがありますか (3) どういったところに力を入れておられますか 2 令和3年度フラワー都市交流連絡協議会総会の開催の在り方について (1) 新型コロナの状況等、開催しにくくなっています どのように対応されるのでしょうか
3	山本 敬子 (一問一答式)	1 コロナ禍における市内事業者の疲弊と増加する自殺者対策について (1) 国際観光都市宝塚としての商工業の休業・廃業の現状は (2) 宝塚市内の自殺者の現状及びその原因は ア 今後も続くコロナ禍で市内の自殺者数と見守り体制の現状 イ 商工業者に対する財政的な見守りについて 2 コロナ担当の医療従事者への心身の負担軽減対策について (1) 心身ともに疲労こんぱいしている医療従事者の課題 ア 精神的不安要素について イ 身体的問題について (2) コロナ病床の現状と病床数及び従事者の増加の可能性は (3) 宝塚市行政として、コロナ受入れの市立病院の支援体制を、どうつくり 守っていくのか 3 コロナ自粛における家庭内の課題 (1) 宝塚市内のコロナ禍で顕在化する、ジェンダーギャップによる女性の離職率について ア コロナ禍での女性の離職率が、全国で増加していると聞かすが、宝塚市

		<p>内の状況は</p> <p>イ 各種検定や国家資格を持っていても、女性が職を離れなければならない現状を地方から打破していかねばならないのでは</p> <p>(2) 女性の家事育児負担の問題について</p> <p>ア 男性の家事育児の問題</p> <p>(3) 家庭内感染対策について</p>
4	横田まさのり (一問一答式)	<p>1 障害者の「碍」の字にふさわしい障害者福祉の拡充を</p> <p>(1) 障害・障害者に対する市民の理解をいかに広め、深めていくか</p> <p>ア 「碍」の意味に対する市民への周知は</p> <p>イ バリアフリーを整備していくための計画は</p> <p>(2) 障害者の生活、暮らしをいかに守っていくか</p> <p>ア コロナ禍における障害者福祉の現場の状況について</p> <p>イ 成年後見制度の利用に向けて</p> <p>ウ 障害者の暮らし、生活の場をいかに確保するか</p> <p>2 安心安全なまちづくりのために</p> <p>(1) 空き家、空き地問題の解決に向けて</p> <p>ア 空き家における危険性をいかに改善していくか</p> <p>イ 空き家を出さない取組は</p> <p>3 図書館の利用促進に向けて</p> <p>(1) 本を媒介とした人と人との「つながり」を</p> <p>ア 育児介護サポートサービスの利用状況とその拡充計画について</p>
5	北野 聡子 (一問一答式)	<p>1 子どもの権利サポート委員会について</p> <p>(1) 子どもの権利サポート委員会の活動実績と課題について</p> <p>(2) サポート委員の交代と今後の方向性は</p> <p>2 都市計画道路荒地西山線整備事業について</p> <p>(1) 工事の進捗状況は</p> <p>(2) 暫定区間となる千種地域の騒音対策と安全対策は</p> <p>3 市民に愛される宝塚市の街路樹について</p> <p>(1) 市内の街路樹の整備保全計画は</p> <p>(2) 樹木医との連携は</p> <p>4 コロナ禍における学校現場の取組について</p> <p>(1) 授業の進度は</p> <p>(2) 子どもたちの心身の状況は</p> <p>(3) 教職員の働き方改革の進捗状況は</p>
6	風早 ひさお	1 宝塚市教育委員会の重大事案再発防止体制について

	(一問一答式)	<p>(1) 重大事案再発を防ぐための「宝塚市いじめ問題再発防止に関する基本方針」について</p> <p>ア 策定理由</p> <p>イ 小学校での教科担任制の推進がいじめ問題再発防止になる理由について</p> <p>ウ 校長のリーダーシップの現状について</p> <p>(2) 意思決定する過程や結果について後年の検証を可能にする議事録の作成について</p> <p>ア 重要案件の重要会議である教育委員会協議会や校長会の議事録作成の必要性について</p> <p>イ 行動計画策定過程の議事録作成の必要性について</p> <p>2 持続可能な市民サービスを守る宝塚市公共施設マネジメントについて</p> <p>(1) 宝塚市公共施設マネジメント基本方針の進捗について</p> <p>ア 目的と重要性について</p> <p>イ 策定時と現在の施設数と建物床面積</p> <p>ウ 現状認識について</p> <p>(2) 宝塚市公共施設（建物施設）保有量最適化方針の進捗について</p> <p>ア 口腔保健センターの現状と跡地利用について</p> <p>イ 看護専門学校の現状と跡地利用について</p> <p>ウ 市営住宅の中ヶ谷住宅及び野上住宅の現状と跡地利用について</p> <p>エ 中山五月台小学校の現状と跡地利用について</p> <p>オ 温泉利用施設の現状と跡地利用について</p> <p>(3) 適切な維持管理について</p> <p>ア 市有建築物の更新・改修・修繕への令和2年度の実施計画要求額と査定額、市の単独費用</p> <p>イ 適切な維持管理方法について</p> <p>ウ 公共施設包括管理の導入について</p>
7	田中 大志朗 (一問一答式)	<p>1 本市の産業・観光・文化政策</p> <p>(1) 産業施策について</p> <p>ア 市民が市内でも働くことができるための施策として、何をしようとしているのか</p> <p>イ 市外に働きに出る市民のための施策として、何があるか</p> <p>(2) 文化芸術センターは、市民が市内で文化芸術に親しむための施設として、また観光資源として、どの程度の効果が期待できるのか</p> <p>2 職員の安全衛生管理並びに事故防止</p> <p>(1) 市立病院で発生した有機溶剤による公務災害について</p> <p>ア 発生原因並びにその背後に潜むと考えられる事情は何か</p> <p>イ このような公務災害が2度と起こらないように実施したことは何か 病院だけでなく、市全体で実施したことがあれば、それは何か</p> <p>(2) 火災によって来庁者の市民や職員の生命を危険にさらすことがないように</p>

		に、市としてはどのような予防措置を講じているか
8	くわはら健三郎 (一問一答式)	<p>1 清荒神5丁目における訴訟事案について</p> <p>(1) 先日の大阪高等裁判所の判決を受け、今後の市の方針は</p> <p>ア 住民の安全・安心にどう応えていくのか</p> <p>2 市立学校への信頼回復に向けた取組について</p> <p>(1) 保護者や市民などの意見を集める仕組みは</p> <p>(2) 宝塚型コミュニティ・スクールについて</p> <p>ア 国が進めるコミュニティ・スクールとの相違点は何か</p> <p>イ 保護者や地域の声をどのようにして実質的に学校運営に反映させていくのか</p> <p>ウ 国制度への移行について</p>
9	川口 潤 (一問一答式)	<p>1 校則について</p> <p>(1) 学校を取り巻く社会環境や児童生徒の状況の変化に対応して、見直しはされているのか</p> <p>(2) ここ数年に見直しをした学校があれば、その経緯と見直しに関わった人を伺う</p> <p>(3) 教育委員会として、校則に関する見解を伺う</p> <p>2 学校連絡のデジタル化について</p> <p>(1) 登下校通知サービス導入の現状</p> <p>(2) オンラインでの欠席・遅刻連絡に関する見解を</p>
10	たぶち 静子 (一問一答式)	<p>1 コロナ対策の強化をするとともに第8期に向けて介護保険制度の充実を</p> <p>(1) 介護従事者、利用者に対する必要なPCR検査の実施</p> <p>(2) 介護保険施行20年の検証と第7期介護保険事業計画での検証について</p> <p>(3) 第8期介護保険事業計画について</p> <p>(4) 特別養護老人ホーム待機者解消への取組について</p> <p>2 西谷地域でいつまでも住み続けていくために</p> <p>(1) 公共交通について</p> <p>(2) 空き家の利活用について</p> <p>(3) 西谷小学校、複式学級について</p> <p>3 霊園について</p> <p>(1) 樹木葬墓地について</p>
11	村松 あんな (一問一答式)	<p>1 市税収入等を確保するための効率的な収納対策について</p> <p>(1) 本市の状況</p> <p>ア 特別徴収実施率の状況</p>

		<ul style="list-style-type: none"> イ 滞納となっている理由の分析 (2) 市税収納等におけるキャッシュレス化の推進 ア 導入による経費と現状の職員の事務負担との比較 イ 新時代を見据えて市税収納率を向上させるためには <ul style="list-style-type: none"> 2 ナッジ理論の活用について <ul style="list-style-type: none"> (1) 本市における現状の取組 (2) プロジェクトチームの結成や職員提案制度との連動 3 産後うつ病の早期発見と育児不安を抱える母親への支援について <ul style="list-style-type: none"> (1) 本市の状況 (2) 産後の自殺予防対策プログラム「長野モデル」
1 2	伊庭 聡 (一問一答式)	<ul style="list-style-type: none"> 1 定期接種ワクチンと任意接種ワクチンについて <ul style="list-style-type: none"> (1) ワクチン接種による副作用の被害の確認 (2) 接種をしない選択をした人に対する対応 2 いきいき百歳体操について <ul style="list-style-type: none"> (1) いきいき百歳体操の現状と、今後の展望 (2) 介護福祉との関連性について (3) 健康マイレージへの検討は
1 3	池田 光隆 (一問一答式)	<ul style="list-style-type: none"> 1 契約について <ul style="list-style-type: none"> (1) 工事契約における業者登録について <ul style="list-style-type: none"> ア 市内登録業者について イ 費用対効果との整合性について 2 公共施設における工事・修繕について <ul style="list-style-type: none"> (1) 公共施設の経年劣化による現状について <ul style="list-style-type: none"> ア 施設マネジメント課の今後の修繕プランについて イ 企画経営部の「施設マネジメント課」「財政課」「政策推進課」「行革推進課」での共通見解は 3 宝塚市清荒神5丁目における行政訴訟について <ul style="list-style-type: none"> (1) 控訴審後の概要と経緯について 4 宝塚市立病院に勤務する臨時的任用職員（ヘルパー）が逮捕されたことについて <ul style="list-style-type: none"> (1) 市立病院の対応について <ul style="list-style-type: none"> ア 事案の概要は イ 逮捕された職員の業務内容は ウ 事案後の市立病院職員への再発防止策及び当該職員への対処は

1 4	藤岡 和枝 (一問一答式)	<p>1 認知症との共生を目指す社会づくりについて</p> <p>(1) 認知症や家族の支援の在り方について</p> <p>2 子ども最優先の教育環境を構築するために</p> <p>(1) 教育委員会の組織の在り方について</p> <p>(2) 教職員の人材育成と適正配置について</p> <p>(3) コミュニティ・スクールの本来の機能と役割について</p>
1 5	浅谷 亜紀 (一問一答式)	<p>1 子どもたちが安心して通える学校環境を確立するために必要な「反省」「検証」「信頼」について</p> <p>(1) 宝塚市いじめ問題再調査委員会による「再調査報告書」及び「宝塚市いじめ問題再発防止に関する基本方針」について</p> <p>ア 教育委員会として、率直に報告書から何を反省されるか</p> <p>イ 基本方針の策定に向け、報告書を読み解き、学校現場及び組織の改善すべき現状を真摯に受け止め、その一つ一つについて原因を検証するための調査分析は行われたのか</p> <p>ウ 基本方針で「育成する」とされている「校長のリーダーシップ」が不足している原因を究明するために教育委員会がまずすべきこととは</p> <p>エ 基本方針のPDCAを回す上でチェック機能として有効な児童生徒による「学校自己評価アンケート」があるが、質問項目を現場に任せきりにすることなく機能が果たせるよう教育委員会でよりよい形を精査されているか</p> <p>(2) 組織として機能するために</p> <p>ア 学校現場で「誰かがやるだろう」ではなく、組織の一員として教職員が自分に指を向け自ら行動するために必要なこととは</p> <p>(3) 信頼の重要性について</p> <p>ア 失った市民の信頼を回復するだけでなく、学校現場で児童生徒の教職員への信頼を取り戻し、学校と教育委員会の信頼関係を構築するためにすべきこととは</p> <p>2 総合計画に位置づけられる「地域ごとのまちづくり計画」を、地域住民が安全に進めるために</p> <p>(1) すみれガ丘地区における取組について</p> <p>ア 来年4月から始まる「地域ごとのまちづくり計画」における基本目標にある「高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち」を目指し地域が活動する上で、高齢者や障害者が安全に参加できる環境を整えるための地域の声は聴取されたか</p> <p>イ 市として安全な活動を確保するため、地域に提案できることとは</p>
1 6	三宅 浩二 (一問一答式)	<p>1 行政のデジタル化について</p> <p>(1) 市長部局のデジタル化について</p> <p>ア 現状と今後の方向性</p> <p>(2) 教育現場を含めた教育委員会のデジタル化について</p>

		<p>ア 現状と今後の方向性</p> <p>(3) 押印の廃止について</p> <p>ア 現状と今後の方向性</p>
17	田中 こう (一問一答式)	<p>1 新型コロナから市民の「いのちとくらし」を守るために</p> <p>(1) 市税収納課が発行する催告書について、2019年度の発行件数と近隣市との比較</p> <p>(2) 市税収納課における時間外勤務の課題認識は</p> <p>(3) 国保の資格証明書発行及び被保険者証留置件数は、また今後の考え方は</p> <p>(4) 自殺増加にどう対応するのか</p> <p>2 情報公開の在り方について</p> <p>(1) 市税収納課発行の催告書について、一部の催告書に限り発行件数が公開されない理由は</p> <p>(2) 請求者の内訳について、市民・市民外・議員・法人とあるが、議員をカウントする目的は</p>
18	となき 正勝 (一問一答式)	<p>1 保育所の充実を</p> <p>(1) 保育所でのPCR検査の実施を</p> <p>(2) 認可保育所の新設を</p> <p>ア 366人(11月1日現在)の待機児解消策は</p> <p>(3) 保育の質の確保について</p> <p>ア 私立保育所助成金要綱の職員配置基準の緩和について</p> <p>イ 保育士の処遇改善の取組は</p> <p>(4) 指定保育所の充実について</p> <p>ア 市内指定保育所2園が閉園となることについて</p> <p>2 いじめ、体罰、不祥事について</p> <p>(1) 公務員の告発義務(刑事訴訟法第239条)について</p> <p>ア 教師による生徒への暴行事件について、告発しなかったことの法的根拠は</p> <p>イ 「体罰」と「暴行」の違いは何か</p> <p>(2) 教職員の異動について</p> <p>ア 市教委としてどのように関わっていくのか</p> <p>(3) 再調査委員会報告書の扱いについて</p> <p>ア 教職員の読了率は</p> <p>イ 研修等の参加率は</p>
19	大川 裕之 (一問一答式)	<p>1 公共施設マネジメントについて</p> <p>(1) ソリオ第4駐車場等の劣化状況と今後の修繕方針は</p> <p>(2) この問題に施設マネジメント課はどのように関わってきたのか</p> <p>2 教育委員会のマネジメントについて</p>

		<p>(1) 逆瀬台小学校の教員逮捕について</p> <p>ア 教育委員会は、何度も喫煙を繰り返し、校長に注意を受けていた教員が主幹教諭としてふさわしいと考えていたのか</p> <p>イ 主幹教諭として、校長等がふさわしくないと判断した場合に、降格など、どのような対応が取れるのか</p> <p>ウ 校長のリーダーシップを発揮するための環境づくりとして、どのようなことを行っているのか</p> <p>3 中川市政12年間の総括について</p> <p>(1) 今期4年間の総括について</p> <p>(2) 財政問題等、市政の課題をつくった要因は</p>
20	江原 和明 (一問一答式)	<p>1 市政運営に関して</p> <p>(1) おくやみ手続き案内コーナーの開設について</p> <p>(2) 横断歩道に近接する危険なバス停の調査等を行ったのか</p> <p>(3) 国の進める結婚新生活支援事業に関する見解は</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 公立幼稚園廃園に伴う、他園への影響の状況について</p> <p>(2) 学校現場の事件について、顧問弁護士は生かされたのか</p> <p>3 上下水道事業に関して</p> <p>(1) 上下水道BCPの想定する災害等について</p> <p>(2) 想定される上下水道施設の被害について</p> <p>(3) 災害対策について、県水及び阪水との連携について</p>
21	大島 淡紅子 (一問一答式)	<p>1 宝塚の教育改革を本気で行う気概について</p> <p>(1) 宝塚市いじめ問題再調査委員会調査報告及び提言に基づく、教育委員会の具体的な意識の変化や対策は</p> <p>また、学校教育現場での具体的な意識の変化や対策は</p> <p>(2) 学校教育における管理統制に依拠した指導や、教師によって生徒にかけられた同調圧力の実態は</p> <p>(3) 宝塚市における「スクールセクハラ」の実態は</p> <p>2 宝塚の未就学の子どもの育ち</p> <p>(1) 市内幼稚園・認定こども園での募集時落選及び待機児の状況は</p> <p>(2) 今後の市立幼稚園統廃合計画</p> <p>ア 公立幼稚園の位置づけ(役割)は</p> <p>イ 通園手段はどうするのか</p>
22	北山 照昭 (一問一答式)	<p>1 待ったなし、崖っぷちの状況をどう乗り切るのか</p> <p>(1) 今年9月定例会一般質問で「情報を可視化し、鋭意取り組む」と答弁があったが、なぜ赤裸々に広報されないのか</p>

		<p>(2) 行財政経営戦略本部会議開催と令和3年度当初予算編成の状況は</p> <p>(3) 深刻な建物（ひらい人権文化センター天井の穴等）・設備（各施設の空調機器等）の劣化状況と放置の原因は</p> <p>(4) かつてない財政危機「3要因」と今日の事態「コロナ危機」、「病院支援」</p> <p>(5) コロナ危機で、解雇、賃金カット、廃業などが相次ぐ、市民生活の認識</p> <p>(6) まず、市がやるべきことは「身を切る改革」と「事業の進捗調整」では</p>
23	<p>寺本 早苗 (一問一答式)</p>	<p>1 旧宝塚ホテル跡地開発事業について</p> <p>(1) 宝塚100年の記憶の尊重と新たな宝塚の顔にふさわしい空間の創造について</p> <p>(2) 周辺環境への影響に配慮した快適な都市空間の創造について</p> <p>ア 景観デザイン及び沿道景観の創出について</p> <p>イ 都市計画道路山手幹線の整備を想定した開発計画づくり及び宝塚南口駅前の交通結節点機能の充実等、駅周辺における交通環境改善について</p> <p>(3) 中心市街地駅前のポテンシャルを生かしたにぎわい空間の創出について</p> <p>2 手塚治虫ゆかりの「蛇神社」を文化観光資源に</p> <p>(1) 「蛇神社」を文化・観光資源として継承することについて</p> <p>3 犯罪被害者等に真に寄り添った支援を</p> <p>(1) 宝塚市犯罪被害者等支援条例施行規則第42条の解釈について、専門家の見解は</p>